～～*～

なので、「粘膜に付着していただけ」でも陽性判定となり、本来陽性ではないのに「偽陽性」が出てしまうわけです。

また「遺伝子検査」なので、ウイルスの死骸にも反応しますし、インフルエンザやRSウイルスなど同様の遺伝子にも反応して「陽性」と出る可能性が十分にあります。

感染症には、何個のウイルスが体内に入ったら感染したとみなす「最小発症菌数」という考え方があります。

体内のコロナの数が最小発症菌数以下なら感染したことにならないので、その状態で陽性と出ればそれは「偽陽性」となります。

逆に、ごく少量の検体の遺伝子を増幅させるため、検体にたまたまコロナ遺伝子含まれていないと「偽陰性」になります。

PCR検査で陰性（コロナなし、感染していない）と出ても、それはたまたま綿棒で拭った場所にコロナがいなかっただけかもしれません。

あるいは、たまたまその時に吐き出した唾液に、コロナ遺伝子が含まれていなかっただけかもしれません。

結局、そのような検体（粘膜や唾液）で、いくらPCR検査をしても「陰性」と出るため、感染者であっても「偽陰性」となるわけです。

２．陽性者は感染者ではない

コロナに限らず、「陽性者数」は「感染者数」ではありません。

ウイルスが検出されて「陽性」であっても、発病していなければ「感染」ではありません。

まさに「無症状感染者」なのでしょうが、これは言葉の誤りで「発病していない」のであれば「感染者」ではなく「陽性者」です。

その人は「陽性でも、発病・感染はしていない」が正しい表現です。

にもかかわらず毎日、テレビや新聞ではなぜか「感染者の数」として報道され続けています。

PCR検査で「陽性」と出た人を「感染者」としてカウントするのは大間違いなのにです。

ましてやPCR検査しかしていないのに、陽性反応が出た人と「濃厚接触者だから隔離」というのは常軌を逸しています。

このような間違った認識・判断、政策・施策によって、日本は今多大なる「社会的損失」を被り続け、多くの産業が傷み、多くの世帯で所得低下が加速しています。

ぜひ、より多くの人が「正しい情報」を得て、「５年先、10年先」のことまで考えた判断・

選択・行動をしていただきたいものです。

これまでの多くの間違いを踏まえた反省の上、教訓・情報を活かした「防災」として、少しでも「社会的損失」が低減することを心より願うばかりです。

by Hirono

～～*～

います。この変動は、紀伊水道周辺のプレート境界深部における長期的ゆっくりすべりに起因するものと推定しています。

2019 年春頃から四国中部でそれまでの傾向とは異なる地殻変動が観測されています。この変動は、四国中部周辺のプレート境界深部における長期的ゆっくりすべりに起因するものと推定しています。

2020 年夏頃から九州南部で観測されている、それまでの傾向とは異なる地殻変動は、最近は停滞しているように見えます。この変動は、日向灘南部のプレート境界深部における長期的ゆっくりすべりに起因するものと推定しています。

石川県能登地方では、2020 年 12 月頃から「能都」で南南西方向の変動が、「珠洲」で隆起が見られるなど、この地域の地震活動とほぼ同期して地殻変動が観測されています。

2022 年 2 月頃から沖縄本島北西沖で発生している地震活動とほぼ同期して、久米島の「具志川」で、南南東方向に小さな地殻変動が観測されています。

硫黄島では、「硫黄島１」及び「Ｍ硫黄島Ａ」で隆起が、「硫黄島２」で南向きの変動が継続しています。

霧島山では、霧島山を挟む「えびの」－「牧園」等の基線で 2021 年 12 月頃からわずかな伸びが見られます。

国土地理院 22.6.8　令和 4 年 5 月の地殻変動
https://www.gsi.go.jp/WNEW/PRESS-RELEASE/2022-goudou0608.html

～～*～

◆新津波電文対応 SignalNow Lite、販売中！！
気象庁の新津波電文に対応し、津波警報・注意報も通報することができます。
「高度利用者向け緊急地震速報(予報)」を利用した通報システムです。
http://www.estrat.co.jp/snlite.html

・～・・～・～・～・～・～・～・～・発行元・～・～・～・～・～～・～・～・～・

ストラテジー株式会社
〒182-0023　東京都調布市染地 2-14-50
SignalNow シリーズの開発・配信事業を行っています。
緊急地震速報　地震動の予報業務の許可事業者　許可第 198 号
http://www.estrat.co.jp/

・～・・～・～・～・～・～・～・～・編　集・～・～・～・～・～～・～・～・～・

株式会社小林洋行コミュニケーションズ　SignalNow デスク
〒103-0014　東京都中央区日本橋蛎殻町 1-15-7
https://kobayashiyoko-com.jp/sn/

━━ Copyright 2022 Strategy Corporation.